

第22回西日本ハムフェアの開催にあたって

「未来へ繋ごう！ 皆のハムの世界」

アマチュア無線の世界も改革が進み、令和5年3月22日に電波法施行規則等の一部改正が行われアマチュア無線の免許制度が大きく変わりました、アマチュア無線の円滑な運用にご理解ご協力をいただいているところでもあります。



ワイヤレス人材育成の裾野を広げるためのアマチュア無線の体験機会や地域貢献のための活用機会の拡大、デジタル化の推進、従事者免許と局免許を同時申請できるように迅速化がされ、制度の簡素合理化や周波数等の一括表示記号による申請者の負担軽減や申請処理期間の短縮、行政の効率化等がより一層進むことになり、包括免許へ一歩近づき、これに向けた布石ができたような気がします。

我々は、今般の免許制度改正を活かしアマチュア無線の次世代を担う青少年の育成を目指しつつ、アマチュア無線を長きにわたり楽しんでこられたOM諸氏の方々を今一度お誘いし、ライフワークを思い起こしていただきたいと思います。

このような状況の中、今年度も第22回西日本ハムフェアを開催いたします。第22回西日本ハムフェアは令和7年3月9日(日)に、そして前夜祭(懇親会)を同じく3月8日(土)に行うべく準備を進めています。

つきましては別掲の「第22回西日本ハムフェア実施要項」をご参照の上、皆様方の絶大なるご支援をどうぞ宜しくお願い致します。

尚、今回も日産自動車九州株式会社殿の体育館、駐車場の施設を無料借用いたします。昨年はたばこのポイ捨てや、芝生内で弁当を食べるなど、マナーの悪さも指摘いただきました。対応策としましては、喫煙場所の設置の許可をいただきましたので、必ず指定場所で煙草を楽しんでいただく様お願いします。

今回もたくさんの方に実行委員をお願いし、開催できることに感謝申し上げます。また、出展の申込みのみならず、ガイドブックへの広告も合わせご協力いただきました出展者の皆様方にも合わせてお礼を申し上げたいと思います。

皆様方のご協力を得ながら、第22回西ハム開催されたことに感謝申し上げ、これを機会にますますアマチュア無線が発展してくれればと、尽力したいと切に思います。皆様のご支援、ご協力のほど何卒宜しくお願い致します。

、、西日本ハムフェア実行委員長
JA6HUG 中村 信雄
西日本ハムフェア事務局長
JA6KAL 佐々木 秀樹